

# 藤嶺藤沢高校だより 10月号

勇猛精進  
質実剛健

藤嶺学園藤沢高等学校 〒251-0001 藤沢市西富 1-7-1  
TEL 0466-23-3150 <https://www.tohrei-fujisawa.ed.jp/>  
(文責：高校教頭 林 学)

2022年10月7日(金)発行

## 3年ぶりの研修旅行

高校2年生は、中間試験を一足早く終え、10月4日から研修旅行(修学旅行)に出かけています。この旅行もコロナ禍により3年ぶりの実施となりました。今回は国内のみの3コース(沖縄、九州、四国)での実施ですが、素晴らしい「非日常体験」と「思い出作り」ができることでしょう。



沖縄では、平和学習、自然環境学習、マリン体験が中心です。九州では、長崎平和学習、大学生との長崎街歩き、佐世保イングリッシュタウンウォーク、太宰府天満宮参拝などです。四国では、阿波踊り公演見学、うどん体験、アイランドホッピングプログラム、道後温泉訪問(一遍上人誕生の地=宝厳寺参拝)、しまなみ海道サイクリングができます。各方面ともよく練られた行程およびプログラムであり、藤嶺藤沢の研修旅行にふさわしいプログラムになっています。生徒の皆さんが、一回り成長して帰ってくることを期待しています。

## 新入生募集！

毎年のことではありますが、10月から12月は来年度の新入生を迎えるための重要な期間となります。校内での中学受験・高校受験の説明会が12回、校外が5回(コロナ禍でなければもっと多い)、そして担当の職員は中学校訪問や塾訪問をして本校の説明をします。校内説明会が12回もあることでわかるように、受験関係の訪問者の方々(生徒・児童・保護者)が頻繁に来校します。そういう方々と会ったときの生徒諸君の対応や、授業や部活動の様子は、生徒・児童・保護者に大きな影響があります。すなわち、藤嶺藤沢について、良い印象を与えるか、良くない印象を与えてしまうかは、生徒の皆さんにかかっているのです。一人でも多くの藤嶺生が生まれるように皆さんにも協力をお願いします。

## 卒業生 矢後勝也(ヤゴマサヤ)氏

矢後氏は、平成元年3月に本校を卒業し、明治大学農学部に進み、その後九州大学大学院で修士課程および博士課程を修了し、博士(理学)の学位を授与され、現在は東京大学総合研究博物館講師を務めています。氏は、鱗翅目(チョウ, ガ)を中心とする昆虫類の多様性生物学に関する研究、特に形態と分子を融合した系統分類学や系統地理学、進化生物学を軸としながら、行動生態学や保全生物学の研究にも携わっています。簡単に言いますと、「蝶類研究者」であり、日本蝶類学会副会長も務めています。YouTubeに「矢後勝也 至宝の東大昆虫標本とその歴史」という動画があります。また、去る9月21日には、(NHK)Eテレ「ザ・バックヤード 知の迷宮の裏側探訪 東京大学博物館 研究者イチオシのお宝」に出演していました。

## 酔芙蓉(すいふよう)

芙蓉(フヨウ)は、ムクゲの近縁種で、夏に美しいピンクの大輪の花を咲かせる花木として親しまれています。その芙蓉の園芸品種である「酔芙蓉」をご存知でしょうか? 「酔芙蓉」は、朝咲き始めた花弁は白いのですが、時間がたつにつれてピンクに変色する八重咲きの変種であり、色が変わるさまを酔って赤くなることに例えたものなのです。花の色が変わるのは、アントシアニンの合成が理由とのことです。アントシアニンは25℃以上の気温で合成し、温度が高いとより色素ができやすい=赤みが強くなるようです。

弊寺にも酔芙蓉が一株あり、今が盛りと毎日いくつもの花をつけています。

あかつきの清気真白の酔芙蓉 河野静雲

## 【10月の主な行事予定(高校)】

3	月	朝礼	新型コロナウイルス「オミクロン株」の感染力は非常に強い です。引き続き感染対策を励行 して下さい。
5	火	高1・3 中間試験(～10/7(金))	
5	火	高2 研修旅行(～10/8(土))	
8	土	高1・3 自宅学習	
11	火	高3 第2回駿台ベネッセ記述模試	
14	金	高1 修養	
27	木	藤嶺祭準備(～10/29(土))	
30	日	藤嶺祭	
31	月	藤嶺祭後片付け	

